

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	水質検査機器整備事業	広島市	11,494,793	10,449,812	

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	水質検査機器整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		広島市
交付金事業実施場所		安佐北区落合南六丁目
交付金事業の概要	<p>水道水の水質検査は高い正確性と精度が求められます。しかし、平成18年度に購入した液体クロマトグラフ分析装置及び平成24年度に購入した濁色度計は、経年劣化のため動作不良となるおそれがあることから、交付金を活用して当該機器の更新を行います。</p> <p>なお、液体クロマトグラフ分析装置については、検査方法の変遷により使用頻度が低くなっているため、現在使用頻度の高いイオンクロマトグラフ分析装置に代替し、2台に増設します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イオンクロマトグラフ分析装置 1台（液体クロマトグラフ分析装置の代替） ・濁色度計 1台 	

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【主要政策・施策】 第5次広島市基本計画 広島市水道ビジョン（広島市基本計画の水道事業における部門計画） 第4章 施策の展開 施策目標Ⅰ 安全でおいしい水の供給 1 水質管理体制の強化 (3) 水質検査体制の強化 国の水質基準の改正などの動きに的確に対応するとともに、計画的な水質検査機器の更新を行い、測定精度の維持・向上に努めます。</p> <p>【目標】 「陰イオン類（6項目）」「陽イオン類（4項目）」「色度」「濁度」について、当市が水質管理上必要とする濃度において誤差率±7.5%以内（色度は±15%以内）、変動係数7.5%以下 ※1, ※2, ※3</p> <p>※1 誤差率とは、測定の正確性を表すものです。真値と測定値の差を真値で割った値であり、真値に対する測定値の誤差の評価に用いられます。 ※2 変動係数とは、測定の精度を表すものです。標準偏差を繰り返し測定の平均値で割った値であり、平均値に対する測定値のばらつきの評価に用いられます。 ※3 国の通知等では、水質基準値の10分の1付近の濃度において、誤差率±10%以内（色度は±20%以内）、変動係数10%以下を確保するよう定められており、水質検査において常にこれを維持する必要があります。当市では水質管理の必要性から水質基準値の10分の1よりも低い濃度において、誤差率±10%以内（色度は±20%以内）、変動係数10%以下を確保するようにしていますが、更新機器の導入時の誤差率、変動係数の目標をそれぞれ±10%以内（色度は±20%以内）、10%以下とした場合、将来的な機器の経年劣化による性能低下が原因で、これらをクリアできなくなるおそれがあります。そこで、当市ではより厳しい条件となるよう誤差率及び変動係数を設定しています。</p>
---------------------------------------	---

事業開始年度	令和2年度		事業終了(予定)年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和2年度	
	「陰イオン類(6項目)」「陽イオン類(4項目)」「色度」「濁度」について、 当市が水質管理上必要とする濃度において誤差率±7.5%以内(色度は±15%以内)、変動係数7.5%以下	「陰イオン類(6項目)」「陽イオン類(4項目)」「色度」「濁度」について、 当市が水質管理上必要とする濃度における誤差率、変動係数	成果実績	%	「陰イオン類(6項目)」 誤差率：-0.3~3.1、変動係数：0.24~3.24 「陽イオン類(4項目)」 誤差率：-4.0~-0.05、変動係数：0.03~1.46 「色度」 誤差率：3.2、変動係数：3.78 「濁度」 誤差率：-5.2、変動係数：2.16	
			目標値	%	誤差率：±7.5%以内(色度は±15%以内) 変動係数：7.5%以下	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	機器導入時に成果の評価を行うことができるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	次年度以降も、更新機器の機種選定を慎重に行い、水質検査における高い正確性と精度の維持・向上に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	本交付金の活用による水質検査機器の更新台数	活動実績	台	3	1	2
		活動見込	台	3	1	2
		達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	15,722,046	15,796,000	11,494,793	
交付金充当額	12,467,000	12,467,000	10,449,812	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	12,467,000	12,467,000	10,449,812	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
物品購入	一般競争入札 (入札後参加資格確認)	日新精器株式会社	7,425,000	
物品購入	一般競争入札 (入札後参加資格確認)	小川精機株式会社	4,069,793	
交付金事業の担当課室	水道局技術部水質管理課			
交付金事業の評価課室	水道局技術部水質管理課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	水質監視機器整備事業	広島市	4,784,384	2,017,188	

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	水質監視機器整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		広島市
交付金事業実施場所		安佐北区落合南六丁目
交付金事業の概要	<p>本市では今回購入する水質連続測定装置と同種の装置を平成22年度に購入しています。この装置は任意の場所への設置が可能であり、様々な場所における連続した安全確認手法としての使用が可能であることから、使用頻度が非常に高いため、今回交付金を活用して濁度、色度、残留塩素を連続測定できる可搬型の水質連続測定装置を現在所持している1台に加え、もう1台購入します。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第5次広島市基本計画 広島市水道ビジョン（広島市基本計画の水道事業における部門計画） 第4章 施策の展開 施策目標Ⅰ 安全でおいしい水の供給 1 水質管理体制の強化 (3) 水質検査体制の強化 国の水質基準の改正などの動きに的確に対応するとともに、計画的な水質検査機器の更新を行い、測定精度の維持・向上に努めます。</p> <p>【目標】 「色度」について、5度において誤差率±10%以内、0.5度において変動係数10%以下 「濁度」について、2度において誤差率±10%以内、0.2度において変動係数10%以下 「残留塩素」について、1.0mg/Lにおいて誤差率±10%以内、0.1mg/Lにおいて変動係数10%以下 ※1, ※2</p> <p>※1 誤差率とは、測定の正確性を表すものです。真値と測定値の差を真値で割った値であり、真値に対する測定値の誤差の評価に用いられます。 ※2 変動係数とは、測定の精度を表すものです。標準偏差を繰り返し測定の平均値で割った値であり、平均値に対する測定値のばらつきの評価に用いられます。</p>	

事業開始年度	令和2年度		事業終了(予定)年度	令和2年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	「色度」「濁度」「残留塩素」について、当市が水質管理上必要とする濃度において誤差率±10%以内及び変動係数10%以下	「色度」「濁度」「残留塩素」について、当市が水質管理上必要とする濃度における誤差率及び変動係数	成果実績	%	色度 5度 誤差率：1.64% 0.5度 変動係数：0.00% 濁度 2度 誤差率：1.25% 0.2度 変動係数：0.91% 残留塩素 1.0mg/L 誤差率：0.00% 0.1mg/L 変動係数：5.83%	
			目標値	%	色度 5度 誤差率：±10%以内 0.5度 変動係数：10%以下 濁度 2度 誤差率：±10%以内 0.2度 変動係数：10%以下 残留塩素 1.0mg/L 誤差率：±10%以内 0.1mg/L 変動係数：10%以下	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	機器導入時に成果の評価を行うことができるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	次年度以降も、更新機器の機種選定を慎重に行い、水質検査における高い正確性と精度の維持・向上に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度		
	本交付金の活用による水質監視機器の更新台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和2年度			備考
総事業費	4,784,384			
交付金充当額	2,017,188			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,017,188			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
物品購入	一般競争入札 (入札後参加資格確認)	小川精機株式会社	4,784,384	
交付金事業の担当課室	水道局技術部水質管理課			
交付金事業の評価課室	水道局技術部水質管理課			